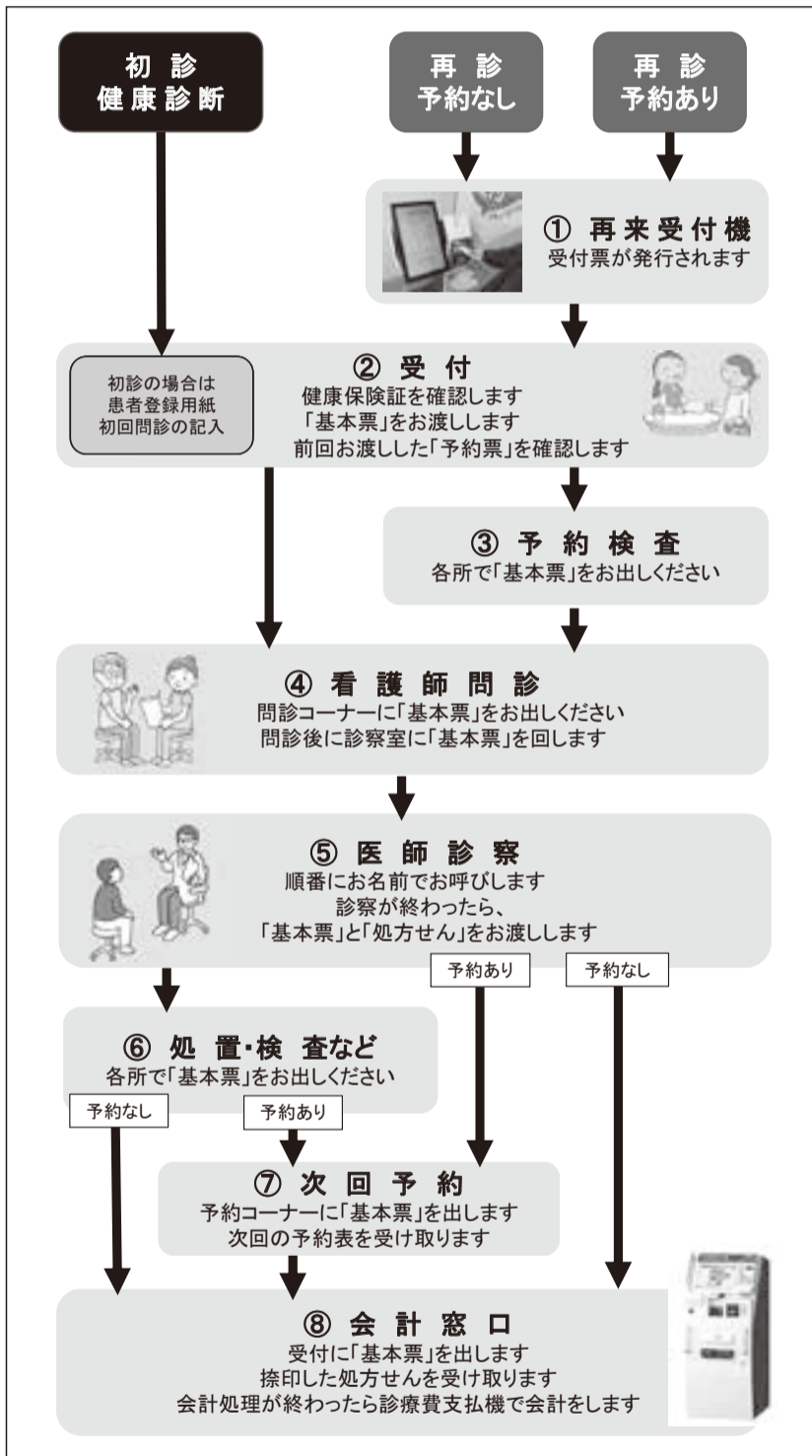


帯広病院 21-4111
 白樺医院 38-3500
 ケアセンター白樺 41-1165
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協
 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会
 帯広市西9条南11丁目1番地
 0155-21-4718
 発行責任者 今野 光昭
 URL: http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

「電子カルテ」導入に伴う 変更点のお知らせ



■受診の流れ

発行日: 2023-7-1 a99999999b
 当日追加検査後診察 有・無
 次回健診あり
 便容器お渡し
 会計機パック()

基本票
 99999999 森田 太郎 男性 5 99999999
 勤医協 太郎

紹介状持参 CD画像取込 薬剤処方

当院指定 検査項目
 血液検査
 心電図
 胸部X線
 カリウム
 スパイロメトリー
 ホルモン

検査結果
 検査項目
 結果
 備考

診療科目
 内科
 外科
 小児科
 産婦人科
 皮膚科
 泌尿器科
 耳鼻咽喉科
 眼科
 歯科
 放射線科
 理学療法科
 作業療法科
 言語聴覚科
 看護科
 薬剤科
 検査科
 放射線科
 理学療法科
 作業療法科
 言語聴覚科

■受付でお渡しする「基本票」

帯広病院では7月1日(土)より電子カルテシステムが稼働します。これに伴い、皆様の受診の仕方にも変更がありますので、お知らせいたします。

職員一同、スムーズな電子カルテ導入に向けてリハールや準備を進めております。変更となる点については、慣れるまではご面倒をおかけいたしますが、ご理解とご協力をおねがいいたします。ご不明な点は、ご遠慮なく職員におたずねください。

■電子カルテ導入後の変更点

- > 受付
診察券をお持ちの方は、再来受付機に診察券を通して受付をします
受付で「基本票」のファイルを受け取って診察や検査を回ります
- > 検査・問診
それぞれの場所で「基本票」を出してください
- > 処方せん
医師が処方せんを発行したら「基本票」のファイルに挟みます
処方せんの様式がA4になり、検査値が掲載されます
- > 処置
処置で使用した薬剤にはお薬手帳用のシールを発行します
- > 会計
すべて終わったら、会計窓口で「基本票」のファイルを提出します。
会計処理終了後、捺印した処方せんを受け取り、診療費支払機で精算します

聴診器

もうじき3歳になる孫は、やんちゃで手にも負えないが、初めてのおつかい。先日も出かけ先で出会った巨大なクジラのバルーンに「Mは絶対近くに行かない！ママに会えなかつちゃうから」とべそをかきながら絶対近づかない。6月9日、政府が提出した入管法改正案が参院本会議で可決・賛成は自民・公明・維新・国民民主。反対は立件民主・共産党・れいわ・沖縄の風。あいつく悪法の採決にうんざりだ。全日本民医連は、「入管法案の可決・成立に満身の怒りを込めて抗議する」と即時に声明を発表。民医連が実施した「外国人医療にかかわる調査」では、難民申請中も仮放免中の外国人の基本的人権が保障されておらず、就労も禁止され医療にかかることもできない。基本的人権が保障されていない実態が次々と明らかになった。難民は政治に不安定な母国へ帰国できないなどの事情を抱えているが、日本政府から滞在許可が下りないため、入管施設に「収容」されている人は124人、一時的に身柄の拘束を解かれた「仮釈放者」は5910人(2021)に上る。人権はすべての人がその能力を発揮できるように、政府はそれを助ける義務がある。そしてその助けを要求する権利が人権。人権はだれにでもある。国際人権基準は示しているが、政府改正案により、3回目以降の難民申請者を強制送還すれば、送還先で迫害や拘束、命を奪われる事態になりかねない。これは人権違反そのものだ。子どもも「ママに会えな権利」は保障されなくちゃならない(智)

日常の医療・介護活動を軸にみんなで前進しよう 春・夏の推進月間スタート

(6月1日～7月31日まで)

「春・夏の推進月間」として、「医療」「介護」「経営」「運動」の前進に取り組んでいます。

現在、日本は戦争か平和か、軍拡か社会保障の充実かの大きな岐路に立たされています。このまま軍拡路線が敷かれ、国民負担が増して社会保障費が削られ続けられれば、私たちの目指す「憲法を生かし人間と環境に優しい持続可能なまちづくり」にとって大きな障害となります。日常の医療介護活動を軸にして、事例と情勢に学びながら、全職員の力を集めて、たたかいをすすめていく必要があります。

憲法特別週間は
スタンディングアピール
久しぶりのハンドマイク宣伝も



5月の憲法特別週間は帯広病院ブロック、白樺ブロックでスタンディングアピールを行いました。3日間で延べ74名、実人数53名の参加は今年最多となりました。白樺ブ



ックでは、今の平和の危機に際し、「もう黙ってられない」と久しぶりのハンドマイク宣伝となりました。交通量が多く、信号待ちの車両の中から興味深かそうな視線を浴びたり、声援の手ふりやクラクションも頂きました。街頭デビユーの新人職員も交え、「大軍拡ハンタイ」を訴えました。

「憲法9条をないがしろにする」とは私たちの生活がおびやかされている事だ」「自分たちが働いて収めた税金が人を殺す道具を買うために使われているのは悲しい」「子どもたちに平和と安全な生活を！」などなどが寄せられています。



ます。施設では6月1日から洗濯物の交換方法が変わり、ご家族が玄関ホールの中に入れるようになりました。そのタイミングを狙って、玄関のホールに「平和アピール」として貼り出しました。ムービーは全職員の視聴を目標としており、現時点でパートさんを含めて6割の職員が視聴を終えています。7月8日に4年ぶりの開催をめぐっている「自転車平和リレー」につなげようとの思いも込めて取り組んでいます。「一言だけ」の感想という事で、みなさん積極的に書いてくれています。

※「ともうさムービー」は全日本民医連の特設サイト「大軍拡ハンタイ 9条まもろう!」から試聴できます
<https://www.min-iren.gr.jp/tomousa/>

白樺ブロックでは友の会とともに、さっそく地域訪問



白樺ブロックの院所利用委員会では5月19日、ずっと中止していた合同の地域訪問を再開しました。この日は新緑友の会の世話人さんと地域を14件回り9名の方と対話しました。ある90代の女性は「まだ元気で介護認定も受けていない」との事。通所サービスをお勧めしましたが「今は元気なので必要ない、近い将来考えます」と。これには参加した職員も「90代の近い将来って…」とびっくり。地域の方々の「もしもの時」に、頼っていただけの診療所、介護事業所であり続けたら、と感じた地域訪問でした。6月の院所利用委員会後にも地域訪問を予定しています。



第32回 友の会連絡協議会総会

第32回友の会連絡協議会総会が5月27日(土)、帯広市内「とちかちプラザ」で4年ぶりに対面で開催され、33友の会から代議員74名(代議員定数106名)、職員4名が参加しました。山本鉄雄友の会連絡協議会会長より「孤立や孤独の会員をなくし、会員に寄り添い、安心して住み続ける街づくりと楽しい友の会づくりを目指しましょう」と呼びかけられました。

来賓として、日本共産党十勝地区委員会委員長稲葉典昭氏、十勝勤労者医療協会理事長深町知博氏よりそれぞれ挨拶を頂き、その後2022年度の活動総括と2023年度の方針提案を行いました。

討論では、「戦争させない」街宣行動、「100歳までの健康広場」開設、友の会会員拡大の取り組みの報告など計6つの発言がされ、会場からは、各地の取り組みに対しての

拍手や共感、問題意識の共有が出来てよかったとの声がありました。また十勝勤医協からは、4年ぶりに復活する反核・平和自転車リレーへの協力依頼、介護保険制度の課題や帯広病院の医療活動の取り組みの紹介がありました。提案された全議案は満場一致で採択されました。

【総会事務局 福田 源生】



十勝勤医協第45回通常社員総会 報告

5月20日、十勝勤医協は第45回通常社員総会を感染対策、時間短縮をしつつも4年ぶりに通常形式で開催しました。深町知博理事長はあいさつで、札幌地裁「ストープ費訴訟」判決後のAさんの声明を紹介し、生活保護、社会保障をめぐる政府の対応、情勢をはじめ、主に人権、憲法、平和について語られました。

通常の議案提案の後、中期計画策定委員会の瀬川高志委員長より、「民医連運動を未来につなげる中期計画(案)」の報告がされました。民医連綱領を基本とした中期計画で、私たちのやりたい医療、やりたい介護の実現を実現できるよう、計画案の具体化に向け全職員、地域での討議が呼びかけられました。

討論では職員から新型コロナウイルス感染症・クラスターの経験、電子カルテの導入で患者管理の強化、訪問看護ステーション再開後の実践、

困難事例への支援等について発言がありました。地域社員からはコロナ禍で活動制限が求められる中、創意工夫した活動について発言がありました。

職員と友の会が協力共同して、平和・憲法を守る取り組みをさらに強めること、医療・介護活動と地域の健康づくり・まちづくりを旺盛に取り組んでいくことを確認しあう総会となりました。

【総会事務局長 片桐 正晃】



活き活き介護活動と 介護の魅力発信

～シリーズ④～

老人保健施設ケアセンター白樺 3階療養棟介護主任 山田 円

コロナ禍でも楽しみはある！

2020年より感染症対策を継続し、昨年においては新型コロナウイルス集団感染も経験しました。利用者様とご家族様に対しては、面会制限を実施しご家族様との会話の機会が少なくなりお互いに寂しい思いをされ、衣類等の物品準備に対してもご不便をおかけしました。施設内においてはソーシャルディスタンスの観点から、体操やレクリエーションの機会の制限、外出の制限をさせていただき、他者とのコミュニケーションを取る機会もすくなくなり、先行きが見えない社会情勢の中でとても不安な思いをさせていただきました。現在、新型コロナウイルス感染症も5類移行に伴い感染症対策が緩和され、日常を取り戻しつつある3階療養棟ではありますが、施設では高齢の方や様々な疾患をお持ちの方もいらっしゃるため、引き続き面会制限やマスクの着用のご協力も頂きながら、日々の健康観察も行い元気に過ごされるよう支援させていただいております。今回はそのような制限のある生活の中での変化と、楽しんで過ごして頂けるように工夫している1場面を紹介させていただきます。

家に帰るっていいねっ

「久しぶりに家族の顔が見られて良かったよ。」以前は定期的にご自宅に帰られながら在宅復帰を目指していた方ですが、コロナ禍により在宅復帰支援自体を一時中止しなくてはいけなくなりました。大事なご自宅に帰る事が難しくなりご家族様とも電話でしか話す事が出来ずとても寂しい思いをされておりました。今回の規制緩和に伴い3年ぶりにご自宅に帰られた利用者様の顔から「や

っぱり自宅が一番！話がたくさんできた！」と笑顔がポロリ。私達が日々ケアを提供している中で、到底埋める事の出来ない、利用者様の心のよりどころである「住み慣れたご自宅の存在と家族の力」は偉大だなと感じた場面でした。

コーヒーのにおいに誘われて…

3階療養棟では月に一回、誕生日会もかねて行事を行うっており、季節に合わせたクラフトレクやリハビリ職員も交えた体操など利用者様と一緒に職員も楽しめるようなものを企画しております。つい先月5月は喫茶を行い、利用者様にコーヒー豆から挽いて頂き、ドリップしてコーヒーを提供し、いい香りが立ち込める中頂いてもらう事が出来ました。見て・聞いて・嗅いで五感で頂くコーヒーは格別です！「美味しいね！」生活支援のプロとして幸せそうな利用者様の笑顔を引きだし、一緒に笑い感じる事が出来るのも介護の魅力です！



コロナ禍で孤立する 高齢者へのケアマネ支援

～シリーズ⑤～

Aさん（80歳代男性）は妻と二人暮らし。遠方に在住の娘さんはコロナ禍で2〜3年間帰省されていませんでした。Aさんは昨年春に入院し、介護保険の申請の結果、要介護1の認定を受けました。退院後、デイサービスの利用を始めたのですが、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業所が頻りに休止となり、Aさん自身も感染を恐れて利用を拒否されるようになってしまいました。今年の春、Aさんの妻が倒れて入院し、Aさん自身もほぼ同時に体調を崩してC病院に入院となりました。主治医から「入院前の生活状況について詳しく知りたい」との連絡を頂き、退院前カンファレンスが行われました。Aさんは自宅に戻ると一人暮らしになってしまったため、ケアマネとして介護サービスの調整や転院の相談を行いました。結果として、Aさんは当法人の地域包括病棟に転院。その後、娘さんの協力もあり、高齢者住宅Dへの入居が実現しました。現在、Aさんはヘルパーの支援を受けながら、安全な環境で自由な生活を送ることができるようになりました。

医療・介護 の現場から シリーズ ⑤

Aさんは、退院後の生活を親身に考えてくれる病院関係者や父親思いの娘さんに恵まれていました。しかし、家族がいない、または家族の支援が困難な方が、どうやって安全に生活していくのが課題です。地域では子供からお年寄りまで孤立にあふれていると感じ、胸が痛むことが増えました。孤立しない社会を目指し微力ながらケアマネとして貢献していきたいと思えます。

【指定居宅介護支援事業所白樺

坪内佐恵子】

友の会連絡会コーナー 〇二五五・二・四二四四 生き生き広場

地域別世話人会スタート

友の会役員会と友の会総会にて地域別世話人会が4年ぶりに集合形式で開催されることが確認されました。6月7日、札内コミュニティセンターにて、札内西、札内東、幕別、池田から13名の世話人さんが集いました。

今年度一番目の開催会場となります。友の会事務局からは浅沼双枝副会長



が参加し、友の会の今年度の友の会の活動方針と情勢学習を行いました。協会からは在宅白樺から宮田所長が参加し、十勝勤医協中長期計画(案)の報告と介護事業所紹介が行われました。討議では、中長期計画に関連して建設運動当時の地域の様子や経験、医師確保について、地域の情勢とし

ては、通院困難な方への対応や、マイナンバー政策の矛盾と、強引に推し進めようとする国への怒りの声についてなど、活発な意見交換が行われました。

地域別世話人はコロナ禍のもとでは、WEBを活用して継続されてきましたが、職員としても、各地域の状況を対面で直接伺いする貴重な機会を頂けたように感じました。

頭の体操

次の口に漢字を入れて三字熟語をつくり、①②③④の順に並べ替えて四字熟語を完成させてください。出題者はペンネーム・モブデイランさん(帯広市)です。

【ヒント】「戦いはダメ。話し合いを。」

- ① 大 水 原 民 自 制
- ② 共 融 国 正 道 心 感
- ③ 策 線 原 民 自 制
- ④ 策 線 原 民 自 制

【答え】①②③④
(漢字でご記入ください)

応募方法

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。「友の会ニュース」へのご感想、ご意見などを添えて頂けましたら、可能な限り紙面でご紹介いたします。(匿名希望の方はペンネーム可)

宛先

〒080-0019
帯広市西9条南11丁目1番地 十勝勤医協会館内
友の会ニュース編集部
○メール
soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

賞品

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

締め切り

7月20日(当日消印有効)。発表は第472号(9月号)紙上です。

第498回の当選者

答えは「気候正義」でした。応募総数38通、正解者35通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

- 村川みはる、田中 克巳
- 石田 幸子、川西 明美
- 柳谷 繁美(帯広市)
- 坂本 春恵(音更町)
- 石谷 麗子(陸別町)
- 宮部 恵子(幕別町)
- 河合 清(池田町)
- 館野 進(音更町)

読者の声

今後も、6、7月中旬を目処に、全19会場にて開催される予定です。

【在宅白樺 宮田 哲郎】

来年度から少し前進。更にもっと前に進めたいですね。今回の頭の体操は難しかった。家族で考え、調べ、勉強になりました。

帯広市 小林由紀子さん

コロナが5類に移行したのは嬉しいかぎりですが、そのことによつて、次の波が訪れないことを願うばかりです。

帯広市 中川恵里子さん

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

MIN-IREN

2023 7月号 380円

好評発売中

民医連70年 辺野古支援連帯行動

けんこう教室 高次脳機能障害(上)

輪投げサークル 東京

レッツ体操

まちなか 長崎県小値賀町

食と健康 貧血予防の食事

発行=保健医療研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657



各友の会連絡先

- 【音更東】守屋 敏紀 〇一五五・三二〇八四
- 【音更西】尾崎 忠顕 〇一五五・三二一六〇六三
- 【音更南】野口 清子 〇一五五・三二一七二二二
- 【音更北】中嶋 晴子 〇一五五・四二二一九九九
- 【士幌】和田 鶴三 〇一五六・四一七・四四三三五
- 【上士幌】山本 政俊 〇一五六・四二二・三〇八九
- 【新得】土山 武志 〇一五六・六四四・四七一六
- 【清水】田中けい子 〇一五六・六三三・三〇五六
- 【鹿追】武田 耕次 〇一五六・六六二・二八五九
- 【芽室】梅津 美政 〇一五六・六二二・二八五九
- 【中札内】西村 和正 〇一五六・六七二・二七七四
- 【更別】大津寿美香 〇一六〇・八四一・八三三七
- 【天樹】有岡千恵子 〇一五八・七二二・二八
- 【広尾】前崎 茂 〇一五八・二一四・三三〇
- 【幕別】小林 正明 〇一五五・四一四・五二二一
- 【札内東】鈴木志摩子 〇一五五・五六一・六七五七
- 【札内西】岡崎 節子 〇一五五・五六一・四四三三
- 【忠類】増田萬里子 〇一五五・八二一・二六〇七
- 【豊頃】岩井 明 〇一五五・七四二・二六三四
- 【池田】岩本 正雄 〇一五五・七二一・五七八五
- 【本別】広川 雪子 〇一五六・二二一・三三六七
- 【足寄】田利美智子 〇一五六・二二一・三三六七
- 【陸別】黒沼 明美 〇一五六・二二一・四〇〇〇
- 【東】山口久美子 〇一五六・二二一・二六六七
- 【柏】加藤 昌明 〇二二一・五〇八・四
- 【光南】村上やよい 〇二二一・五五八・八
- 【鉄南】牧野美智子 〇四七・一八九・六五
- 【中央】田村力オリ 〇二二一・二二六・〇七
- 【栄】佐藤 久輝 〇三三・一六三・九九
- 【開西】岡本 顕 〇〇九・一六四・四一五五二一
- 【西帯広】野坂 潤子 〇三七・一七二・二九
- 【西南】麻生 恵子 〇二二一・一六一・三
- 【緑ヶ丘】堀田 省悟 〇五八・一六五・〇
- 【白樺】武井 純子 〇三六・一四二・四
- 【新緑】癒師 光枝 〇〇九・〇七五・〇一五五一七
- 【柏林台】横塚恵利子 〇四一・一七七・九〇
- 【緑西】村上久美子 〇三三・一六八・五二
- 【稲田北】平 麗子 〇四八・一〇七・一五
- 【稲田南】藤田 四八・一六九・五一
- 【川西】原 正子 〇五九・一四四・二
- 【大正】岡山 幹男 〇六四・一五九・五三